



クーポン付き!

札幌市青少年科学館

広く科学を学べる場として、昭和56年にオープン。体験施設が充実しているので一日楽しめる。クーポン（厚別3ページ左下）

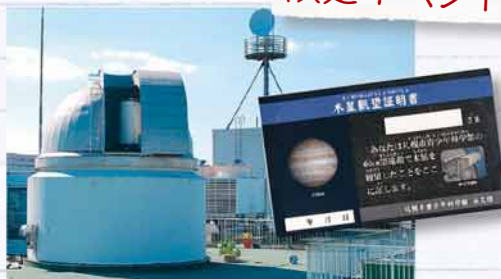


▲3月にリニューアルした「力学コーナー」

限定イベント

『ナゾの天文台。』

科学館屋上にある天文台。通常は開放していないが、不定期で夜間観望会を開催している。観望会の実施は館内のポスターをチェックして!



〈札幌市青少年科学館〉

観覧時間：午前9時～午後5時（5月～9月）、午前9時30分～午後4時30分（10月～4月）

休館日：毎週月曜日、毎月最終火曜日、祝日の翌日、年末年始

観覧料金：中学生以下無料、展示室700円、プラネタリウム500円

問い合わせ：☎892-5001



世界初!

『自然と同じ結晶。』

自然と同じ雪の結晶を作り出す人工降雪装置。オープン当初、世界初の常設展示物だった。

文化のまち、あつべつ

学ぶ・楽しむ・厚別の文化施設ガイド

サンピアザ水族館

国内でも珍しい都市型水族館。魚のサーカスなどのイベントも楽しめる。

クーポン（本誌21ページ）



〈サンピアザ水族館〉

観覧時間：午前10時～午後6時30分（4月～9月）、午前10時～午後6時（10月～3月）

休館日：年中無休

観覧料金：子ども400円、大人900円（高校生以上）

問い合わせ：☎890-2455

どこにあるかな?



『1,000トンの水。』

豊富に海水が得られる沿岸の水族館に比べて、海水の補給が重要。月に数回、屋外のパイプから地下のタンクに補給し、1年間で1,000トンの海水を使用している。

アザラシと遊ぶ

『好奇心旺盛。』

好奇心旺盛なゴマフアザラシのアオとシロ。手を近づけると人の動きに付いてくる。



文化施設が豊富なまち、あつべつ。あまり知られていない楽しみ方や豆知識を紹介します。